



思齊のしせい

大阪府立思齊支援学校 支援室だより
第73号 令和6年3月19日

大阪府障がい児理解推進事業の一環として、小学部・中学部・高等部それぞれの交流校と、様々な交流及び共同学習に取り組んでいます。今回は高等部の学校間交流の紹介をします。

支援学校最高学部である高等部は、卒業後様々な進路先を決定していく学部です。これから社会人として社会に貢献していく者として、2つの目標をもって交流に取り組みました。

1. いろいろな人とふれあう喜びや学び合う楽しさを経験しよう。
2. 同じ地域で学ぶ高校生として、時間と場所を共有し様々な表現を発表し親睦を深めよう。



大阪府立淀川清流高等学校の運動会(玉入れ)

高等部1年生が参加しました。両校が青チーム赤チームに分かれて、チームタッグを組み、ともに戦い、応援し、同じ地域で学ぶ高校生同士が、親睦を深めあうことができた交流となりました。本校生徒が、自作の応援グッズを使って、大きな声で応援すると、淀川清流高校の生徒たちが手を振ってくれて、心もつながる交流ができました。

大阪府立淀川清流高等学校フォークソング部との文化交流

今年は本校からも歌やダンスなど得意な事をみんなの前で表現してみよう!という企画で、沢山の生徒が立候補し、同年代の仲間たちと楽しい時間を共有することができました。淀川清流高校フォークソング部の歌と、本校のダンス&ミュージック部のダンスのコラボレーションもあり、他校・先輩・後輩問わず、同年代の仲間たちと楽しみ、笑い合える時間を一緒に作り上げることができました。



作品交流



淀川清流高校の文化祭に本校1・3年生が出展



淀商業高校の文化祭に本校2年生が出展



本校作品展に両校が出展